

こんにちは！ 議会 です

From 500 City Assembly



曾於市議会だより

第66号

令和3年11月1日
発行

太田神社の水車：P24 参照

目次

第3回臨時会・定例会	2~5
高校跡地利活用調査特別委員会報告	6
あの質問、どうなったの？	7
決算審査	8~11
議決結果	12
市政を問う	13~23
夢チャレンジ	24

第4回 定例会予定

12月1日	開 会
12月14日~16日	一般質問
12月22日	閉 会

第3回 臨時会

会期 令和3年8月12日
(1日間)

補正予算

議案第56号 賛成多数 可決

令和3年度曾於市一般会計
補正予算(第5号)

今回の補正は、令和2年度一般会計補正予算第6号において設定した庁舎整備事業の継続費について、起債申請を理由として設定していたが、令和2年度年割額の計上に誤りがあったため、当該継続費を廃止し、改めて令和3年度を始期とする庁舎整備事業の継続費について、追加するものです。

第3回 定例会

会期 令和3年8月27日～
9月30日(35日間)

人事関係

諮問第1号 適任

人権擁護委員候補者の推薦

花房 親志 氏 71歳

(財部町南俣・再任)

※任期は令和4年1月1日から3年間です。

計画の策定

議案第57号 全会一致 可決

曾於市過疎地域持続的発展
計画の策定

過疎地域の持続的発展の支援に関する法律が公布され、本市で必要な事業を総合的かつ計画的に実施するため、令和3年度から令和7年度までの計画を策定するものです。

条例の制定

議案第58号 全会一致 可決

曾於市過疎地域持続的発展産
業開発促進条例の制定

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の施行に伴い、振興すべき業種の用に供する設備の取得等に対する固定資産税の課税免除を行うことに関し、必要な事項を

定めるものです。

問 新・旧条例の相違点等は。

答 旧条例は、新築・増築が対象であったが、新条例では、改築・修繕も対象になる。また、対象業種に「情報サービス等」を追加、課税免除対象となる取得価格の引下げ、適用期間が法に基づき令和6年3月31日まで延長となる。

※旧条例は議案第64号で廃止提案され、全会一致可決。

条例の一部改正

議案第60号 全会一致 可決

曾於市定住促進住宅用地分譲
条例の一部改正

大隅坂元地区及び大隅南地区の定住促進住宅用地について、1世帯につき原則隣接する2区画までとするよう区画の制限を緩和し、販売を促進するため規定を改正するものです。

問 今回の改正の経緯は。

答 議会や地域など各方面から、分譲条例の販売区画数の改正や販売価格の見直しの提言により、この現状を総合的に検討した結果、販売区画数の条例改正が必要であると判断したものである。



大隅南地区分譲地



大隅坂元地区分譲地



議案第62号

全会一致 可決

曾於市過疎地域自立促進特別事業基金条例の一部改正

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の施行に伴い関連する規定を改正するものです。

問 基金の状況は。

答 平成29年度より1億円を積立てながら、令和2年度より取崩して、子ども医療費助成事業や訪問給食サービス事業等の過疎ソフト事業に充当している。

補正予算

議案第67号

全会一致 可決

令和3年度曾於市一般会計

補正予算(第6号)

9億45万円追加

補正後予算

総額 282億5329万円

歳入は、国庫支出金の災害復旧費国庫負担金や総務費国庫補助金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の増額が主なものである。

総務常任委員会

(今鶴 治信委員長)

補正第6号

【前年度繰越】

問 前年度繰越金5億137

8万円の根拠は。

答 歳入から歳出を差し引いた金額9億7183万円から翌年度へ繰り越すべき財源と当初予算計上額を差し引いた金額である。

【消防設備整備事業】

問 消防水利登録とは。

答 地図情報共有システムに防火水槽・消火栓・自然水利を登録することで、火災現場において関係者がその情報を瞬時に共有し、素早く消火活動を行うために備えるものである。

【経済対策配布型商品券事業(第3弾)】

問 第3弾の内容は。

答 地元店と飲食店で使用可能な額面3000円の商品券

を無償で市民全員に配布する事業である。また、これまで同様、飲食店の店内飲食に限り、額面500円の商品券を600円で使用できることとしている。

問 商品券引換え手続き用プレハブの設置場所とあるが。

答 引換え時期が郵便局の繁忙期と重なるため、本庁及び各支所3カ所庁舎敷地内に、感染症対策を講じたプレハブを11月に設置する。

【マイナンバーカード交付手続き】

問 マイナンバーカードの普及拡大に向けての取り組みは。

答 毎月第4日曜日に本庁及び各支所で交付手続きを行っている。



補正第7号

【南九州畜産獣医学拠点事業の測量設計業務委託料等】

問 旧校舎等のアスベスト含有調査業務委託料とは。

答 外壁の塗料等調査である。

問 今後の建設費等の財源の確保は。

答 地方創生拠点整備交付金を2分の1、残りは補正予算債（充当率100%、交付税措置率50%）を活用したい。

意見 他の補助金や後年度の交付税措置算入率の高い有利な起債等の活用を求める。



財部高校跡地

文教厚生常任委員会

（測合 昌昭委員長）

補正第6号

【保育環境改善等事業補助】

問 事業の内容は。

答 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、保育所等に対して国の補助が決定し、市内の保育所等全16施設に通知をしたところ、12施設から申請があり、空気清浄機や加湿器、アルコール消毒液等の購入を予定している。

【高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業】

問 どのような事業か。

答 これまでは国保と後期高齢、介護保険がそれぞれに事業を実施していたが、これらの事業が一体となり横断的に切れ目ない支援を来年度から実施するため、作業部会や研修等を行うものである。

問 この事業の対象者は。

答 後期高齢者医療制度の75歳から84歳までの約2000

人の中から高血圧症や脳血管疾患、骨折等の疾病を持つ方を対象として絞り込み、重症化しないようにするとともに医療費の抑制につなげていきたい。

意見 本市に沿った充実した取り組みとなるように。

【岩川小学校改築事業】

問 増額補正の理由は。

答 県道63号線側の法面のコンクリート舗装、スポーツ少年団用のバックネット、防球ネット、ナイター照明の移設、移転作業等に伴う増である。



岩川小学校

【学校給食センター施設整備事業】

問 謝礼金90万円の内容は。

答 プロポーザル審査のため、設計技術提案を10社から募集し、採用されなかった業者への謝礼金である。

【文化振興事業ホームページ作業委託】

問 どのようなホームページに改修するのか。

答 コロナ禍により吉井淳二記念大賞展に来場することができなかったとの意見が多く寄せられたことから、実際に会場で鑑賞しているようなバーチャル的なホームページを考えている。

建設経済常任委員会

（岩水 豊委員長）

補正第6号

【商工業後継者育成事業】

問 本事業の増額の内容は。

答 当初申請件数10件を計上していたが、予定より増えたため変更が生じたものである。

【農業・農村活性化推進施設等整備事業】

問 増額補正の内容は。

答 6月3日から4日の梅雨前線豪雨による現年発生農地・農業用施設災害復旧費の追加が主なものである。

【農林水産業費の農業費の補助金】

市長が提案理由において、国の産地交付金の支給されるべき額が、事務の間違いにより支給されなかったことによる65万2000円を計上したと説明し陳謝があったものが主なものです。

意見 事務処理ミスにより、国から支払われるべき交付金を市の一般財源で対応することに対して疑問が残る。

補正第7号

【時短要請協力金給付事業負担金】

問 負担金の内容は。
答 180店舗を予定してい

るが、事業終了後に実績に応じた額を県へ負担金として支払う。

議案第68号 **全会一致 可決**

令和3年度曾於市水道事業会計補正予算(第2号)
車両購入費の追加が主なものです。

契約の締結

議案第70号 **全会一致 可決**

大内田地区頭首工災害復旧工事請負契約の締結
9月2日に開札を行い、川畑建設株式会社が2億9920万円で落札し、契約の締結について議会の議決を求めます。



昨年の梅雨前線豪雨で被災した大内田地区頭首工

工期 令和5年3月16日まで

議案第71号 **全会一致 可決**

百入橋橋梁災害復旧工事

(下部工) 請負契約の締結

9月2日に開札を行い、株式会社有川組が2億1428万円で落札し、契約の締結について議会の議決を求めます。



昨年の7月豪雨で被災した市道麓・橋野線の大淀川に架かる百入橋

工期 令和4年6月27日まで

議案第72号 **全会一致 可決**

曾於市本庁舎増築本体工事請負契約の締結
9月17日に開札を行い、渡辺・川畑特定建設工事共同企業が7億818万円で落札し、契約の締結について議会の議決を求めます。



本庁舎イメージ図

工期 令和4年7月27日まで

発議

発議第6号 **全会一致 可決**

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書案

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策などの喫緊の課題に迫られているほか、医療・介護、子育てをはじめとした社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策費など将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が求められることから、令和4年度においても厳しい財政運営を余儀なくされる地方税財源の確保を求めよう、関係機関に意見書を提出するものです。

提出

衆議院議長・参議院議長
内閣総理大臣・内閣官房長官
総務大臣・財務大臣
経済産業大臣・経済再生担当大臣



これまで16回の委員会を開催、事業の進捗状況等について執行部より報告がありました。

事業推進における課題と経緯

(1) 大学との連携協定締結

(2) 県施設の譲渡申請
(3) 拠点整備と地域活性化との相乗効果の方法の模索

(4) 施設整備のための財源確保

(5) 施設整備後の施設運営体制の確立等

この課題をクリアするため、市長、両副市长、担当課が内閣府や県庁、鹿児島大学、地元選出の国会議員や県議会議員との意見交換を重ね、協議を進めてきたとの報告がありました。

本会期中に南九州畜

産獣医学拠点事業費8091万6000円の追加議案が提案されました。

9月22日の委員会では、執行部から9月18日に住民説明会を行い、当日は84名の参加があり、鹿児島大学から関係教授等8名が来られて参加者から次の質疑・意見があったのとと答弁がありました。

(1) 事業がもたらす財部町の活性化について

(2) 畜舎の臭気対策について

(3) 事業を進めるためのプロジェクトチームの設置の提案

(4) 学生や教員の宿舎について

(5) 民間事業者の公募について

意見 委員より、住民説明会での質疑等を踏まえて次のような意見が出されました。

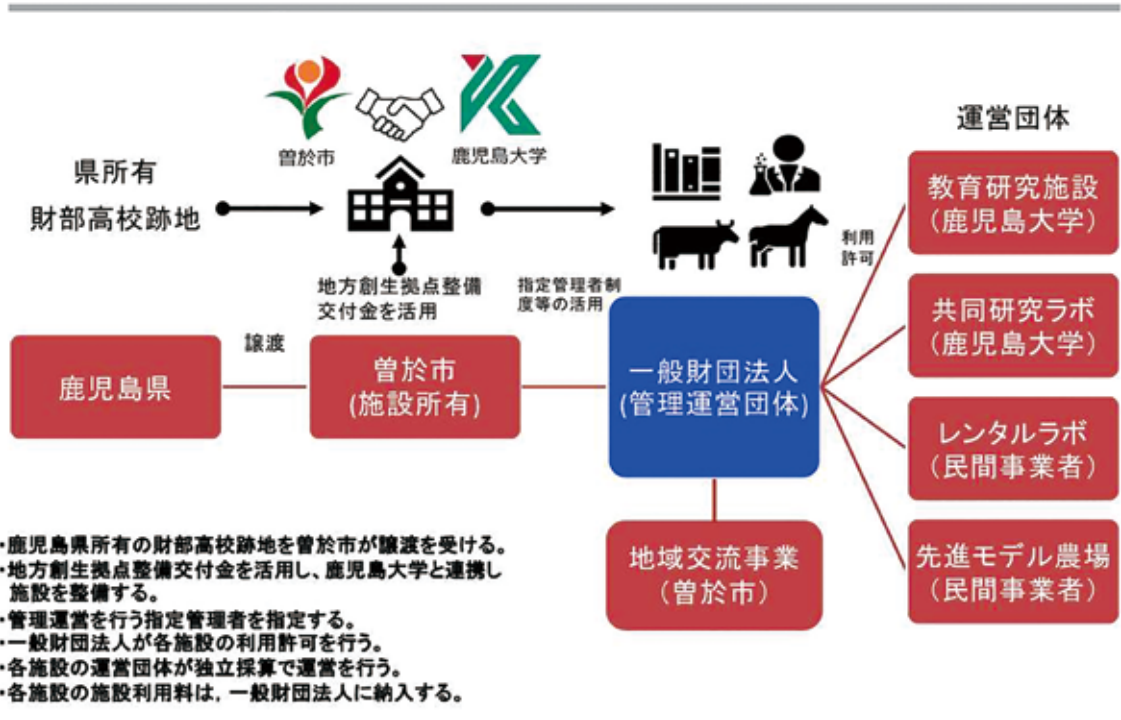
(1) 関連予算が出されたことは一歩も二歩も

前進である。
(2) 建設に係る財源は、補助金や有利な起債を調査・活用し、可能な限り市の負担を減らすこと。
(3) 運営は、関係機関と十分な連携を図るとともに、市の組織体制についても検討する必要がある。

まとめ

本委員会では、事業概要案やスケジュール案、関連予算等が計上され議論の俎上に載せられ、また、この事業がマスクミ等でも大きく取り上げられ、市民からは地域活性化の拠点になるとの声もありました。これにより一定の方向性が示されたことから、今後のスムーズな事業進捗を期待し報告します。

南九州畜産獣医学拠点事業の流れ



- ・鹿児島県所有の財部高校跡地を曾於市が譲渡を受ける。
- ・地方創生拠点整備交付金を活用し、鹿児島大学と連携し施設を整備する。
- ・管理運営を行う指定管理者を指定する。
- ・一般財団法人が各施設の利用許可を行う。
- ・各施設の運営団体が独立採算で運営を行う。
- ・各施設の施設利用料は、一般財団法人に納入する。

※P4上段参照

あの質問、どうなったの？

(一般質問)



小規模水道の利用者に対して最善の方策はないのか？

令和2年12月定例会（一般質問）
伊地知 厚仁議員

結果報告

今後も引き続き、小規模水道組合における水源施設などの支援を行いながら、地元負担が軽減される有利な補助事業の活用に向けて関係各課と連携しながら、市として前向きに国や県に働きかけていきたい。

新型コロナウイルス感染症の影響による中小・零細企業の支援は？

令和3年3月定例会（一般質問）
岩水 豊議員

結果報告

曾於市商工会の会員数を令和3年3月末と令和2年3月末を比較すると、脱退数は19件で、うち新型コロナウイルス感染症の影響による廃業は1件とのことであった。

また、商工会会員以外の方も考慮したが、事業継続が困難で余儀なくされた事業者への支援については検討した結果、実施しないこととした。

令和3年第3回 臨時会の議決結果

議決結果一覧

土屋議員は議長のため、表決には参加しない。
賛成「○」。賛成者のみを諮る表決方法であるため、賛成者以外（反対者・態度保留者・棄権者等）は「●」としている。

議案	議員名	重久昌樹	松ノ下しずみ	鈴木栄一	岩水豊	淵合昌昭	宮迫昌勝	今鶴治信	九日克典	伊地知厚仁	原田賢一郎	山田義盛	大川内富男	渡辺利治	海野隆平	久長登良男	谷口義則	迫杉雄	徳峰一成	結果
議案 第56号 令和3年度曾於市一般会計補正予算（第5号）		○	○	○	●	●	欠席	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○	賛成多数可決

曾於市議会では定例会や臨時会の様子をインターネットによる
ライブ中継や**録画放送**を行っています。

曾於市ホームページより『議会映像配信』をクリックしてください。

※アドレス <https://www.city.soo.kagoshima.jp/> 曾於市ホームページ➡



令和2年度決算を認定

決算審査特別委員会

- ◆ 決算審査特別委員会設置 令和3年9月2日
決算審査特別委員会17人（議長・監査委員を除く議員）
委員長 伊地知 厚仁（副議長）
副委員長 岩水 豊（建設経済常任委員長）
- ◆ 各分科会に分かれ、所管ごとの専門的な審査が行われました。
（現地調査を含む）
総務分科会 令和3年9月6日～9日（4日間）
文教厚生分科会 令和3年9月6日～10日（内4日間）
建設経済分科会 令和3年9月6日～9日（4日間）
- ◆ 決算審査特別委員会 令和3年9月22日
- ◆ 9月22日慎重に審査した結果を9月30日の本会議において認定すべきと報告を行いました。

各会計決算額

（1万円未満切捨て）

会計名		歳入決算額	歳出決算額
一般会計		342億1,775万円	332億4,592万円
特別会計	国民健康保険特別会計	56億6,700万円	55億6,747万円
	後期高齢者医療特別会計	6億867万円	6億713万円
	介護保険特別会計	56億9,899万円	56億2,750万円
	生活排水処理事業特別会計	8,532万円	8,317万円
水道事業会計	収益的収支	5億5,249万円	5億4,760万円
	資本的収支	0円	2億1,348万円
		資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億1,348万円は、過年度分損益勘定留保資金2億285万円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,063万円で補填されています。	
公共下水道事業会計	収益的収支	2億3,564万円	1億9,053万円
	資本的収支	2億2,415万円	3億1,380万円
		資本的収入額が資本的支出額に不足する額8,964万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,891万円、当年度分損益勘定留保資金6,113万円、当年度未処分利益剰余金959万円で補填されています。	

※収益的収支とは、施設を維持管理するための経費とその財源のことです。
資本的収支とは、施設の建設や整備・改良にかかる経費とその財源のことです。



つなげよう！決算

総務分科会

庁内ICT環境整備事業



問 庁舎再編後の大隅・財部支所窓口サービスの対応はどうか。

答 各支所に、テレビ会議システムを設置し、市民の相談等を担当職員がオンラインで対応できるように庁内ICT環境整備を進めている。

曾於市防災用備蓄倉庫（岩川高校跡地）



問 大規模な災害に備え、市ではどのような対策をしているのか。

答 水・食料品等を平成29年度より計画的に備蓄している。これら物資を保管する拠点として旧消防署から今年3月に完成した曾於市防災備蓄倉庫に移し、大規模な災害に備えている。

テレワーク・起業創業推進事業



問 昨年8月にオープンしたテレワーク・起業創業施設の利用状況について伺う。

答 テレワークが81人（実人数11人）、起業相談が91人（実人数45人）、各種イベント等に19人（実人数18人）の参加があった。

クリーンセンターへのごみの搬入



問 クリーンセンターへのごみの持込み量は。

答 家庭から出る一般ゴミは、少し減少しているが、空き家等から出る粗大ゴミが増えている状況であり、粗大ゴミ処理施設において、回転式破砕機・破砕物運搬コンベアの修繕を行い、ごみの安定的な処理に努めている。



文教厚生分科会

末吉総合体育館耐震補強工事



問 設計額及び契約額は。

答 設計額は約2億円、契約額は約1億5,000万円であった。

意見 設計額と契約額の大きな差異はこれまで経験したことがない。設計額が甘かったと感じざるを得ない。今後このような事があってはならない。

保育所等整備事業



問 少子化だが、今後、こども園等の定員数に対しての利用状況の推移は。

答 令和元年度に令和2年度から6年度までの子ども子育て支援事業計画を策定し、実際に少子化となっているが、親の共働きや核家族化、祖父母へ子どもを預けづらいなどの要因から0歳から預けたい保護者が増えており、入園の低年齢化が進んでいるため、急激な減少はないと見込んでいる。

岩川小学校移転改築事業



問 令和2年度の岩川小学校の移転改築費は。

答 解体・造成・本体工事等で3億6,467万円である。

社会教育課所管施設



大隅総合運動公園体育館

問 社会教育課所管施設の老朽化の状況は。

答 耐用年数を経過している施設が28施設あり、今後は存続について検討が必要になってくる。

意見 社会教育課だけでなく施設を所管している各課については財政状況もあるので、優先順位を決めて年次的かつ計画的に改修等を実施すべきである。



建設経済分科会

曾於市伐採および伐採後の造林の届出



問 森林伐採の状況について。

答 森林法の規定による伐採等の届出の厳格化による届出要領制定により、違法伐採防止や道路水路などの公共施設等の被害や苦情が大幅に減り、伐採業者のモラル向上にもつながった。

市営住宅建替事業ビューテラス桜ヶ丘



問 38戸とあるが、全戸入居されているのか。

答 2DK 2戸、1DK 6戸が現在も入居募集中である。

畑地帯総合整備事業曾於北部地区



問 事業の進捗状況は。

答 令和2年度末の進捗率は、事業費ベース(工事費)で52.2%となっており、通水面積は全体の36.8%、約734.2haであるが、水利用面積は108haである。

市道整備事業 河原・飛佐線



問 工事進捗状況は。

答 工事の進捗率は21%、用地取得率90%で令和7年度完成予定である。



令和3年9月定例会の議案等の議決結果

区分	議案番号	件名	結果
報告	第4号	令和2年度曾於市健全化判断比率の報告	報告
	第5号	令和2年度曾於市生活排水処理事業特別会計資金不足比率の報告	報告
	第6号	令和2年度曾於市水道事業会計資金不足比率の報告	報告
	第7号	令和2年度曾於市公共下水道事業会計資金不足比率の報告	報告
諮問	第1号	人権擁護委員候補者の推薦について（花房 親志氏）	適任
認定案	第1号	令和2年度曾於市一般会計歳入歳出決算の認定	全会一致可決
	第2号	令和2年度曾於市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	全会一致可決
	第4号	令和2年度曾於市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	全会一致可決
	第5号	令和2年度曾於市生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定	全会一致可決
	第6号	令和2年度曾於市水道事業会計決算の認定	全会一致可決
	第7号	令和2年度曾於市公共下水道事業会計決算の認定	全会一致可決
	議案	第57号	曾於市過疎地域持続的発展計画の策定
第58号		曾於市過疎地域持続的発展産業開発促進条例の制定	全会一致可決
第59号		曾於市工業開発促進条例の一部改正	全会一致可決
第60号		曾於市定住促進住宅用地分譲条例の一部改正	全会一致可決
第61号		曾於市地域経済牽引事業の促進等による地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正	全会一致可決
第62号		曾於市過疎地域自立促進特別事業基金条例の一部改正	全会一致可決
第63号		曾於市産業振興審議会条例の一部改正	全会一致可決
第64号		曾於市過疎地域産業開発促進条例の廃止	全会一致可決
第65号		令和2年度曾於市水道事業剰余金の処分	全会一致可決
第66号		令和2年度曾於市公共下水道事業剰余金の処分	全会一致可決
第67号		令和3年度曾於市一般会計補正予算（第6号）	全会一致可決
第68号		令和3年度曾於市水道事業会計補正予算（第2号）	全会一致可決
第69号		令和3年度曾於市一般会計補正予算（第7号）	全会一致可決
第70号		大内田地区頭首工災害復旧工事請負契約の締結	全会一致可決
第71号		百入橋橋梁災害復旧工事（下部工）請負契約の締結	全会一致可決
第72号	曾於市本庁舎増築本体工事請負契約の締結	全会一致可決	
陳情	第9号	議会での「川内原発20年運転延長」に伴う課題の調査・研究、議論などを求める陳情書	継続審査

私はこちら判断しました

賛否の分かれた議案です。

議決結果一覧

土屋議員は議長のため、表決には参加しない。
賛成「○」。賛成者のみを語る表決方法であるため、賛成者以外（反対者・態度保留者・棄権者等）は「●」としている。

議案名	議員名	重久	松	鈴木	岩	淵	宮	今	九	伊	原	山	大	渡	海	久	谷	迫	徳	結果
		昌樹	下いづみ	栄一	水	合	迫	鶴	日	地	田	田	川	辺	野	長	口	杉	峰	
認定案 第3号	令和2年度曾於市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	賛成多数可決



市政を問う

一般質問
10名の議員登壇

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

1. ^{うみの}海野 ^{りゅうへい}隆平（無所属自由クラブ）…………… P14
○新型コロナワクチンの接種状況と今後の対応 ○静岡県熱海市の土石流災害と市内盛り土の実態
○学校教育における基本方針と考え方
2. ^{とくみね}徳峰 ^{かずなり}一成（日本共産党）…………… P15
○コロナ対策の取り組み強化 ○学校給食の無料化 ○今後の支所再編
3. ^{さこ}迫 ^{すぎお}杉雄（誠和会）…………… P16
○農業振興 ○教育振興
4. ^{すずき}鈴木 ^{えいいち}栄一（無所属自由クラブ）…………… P17
○スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）
5. ^{まつのした}松ノ下 ^{いずみ}いずみ（誠和会）…………… P18
○男女共同参画 ○生理の貧困 ○道路行政 ○農業公社
6. ^{くにち}九日 ^{かつのり}克典（創政会）…………… P19
○三期目の政治姿勢を問う ○地域振興住宅 ○コロナ対策
7. ^{いまづる}今鶴 ^{はるのぶ}治信（新生会）…………… P20
○市長の政治姿勢
8. ^{いわみず}岩水 ^{ゆたか}豊（新生会）…………… P21
○災害時の避難場所 ○宅地分譲事業 ○市長選挙を終えて
9. ^{はらだ}原田 ^{けんいちろう}賢一郎（そお幸喜会）…………… P22
○本庁・支所再編計画 ○繁殖雌牛導入保留対策事業 ○山間地水田における用排水路の保全管理
10. ^{みやさこ}宮迫 ^{まさる}勝（日本共産党）…………… P23
○敬老祝い金 ○国保税 ○支所の建設
※掲載以外の質問項目 ○公約実現に向けて





一般質問の様子

本市における 新型コロナワクチン 接種率は

市長 / 2回目まで終了した方は
57.0%である



うみの海野 隆平
(無所属自由クラブ)

問 危機的状況をどのように理解しているのか。

市長 県内では連日100人を超える新規感染者が続いており、医療提供体制が逼迫して、今が瀬戸際になりつつあると理解している。

問 曾於市内の感染者の状況について。

市長 昨年11月5日に1例目を確認して以来、8月25日までに70例の感染者を確認している。

問 感染者の症状と経過について。

市長 PCR検査時に自覚症状があった方は57人、なかった方は13人である。2週間から4週間程度で退院・退所されている。

問 新型コロナワクチンの集団接種と個別接種による接種者数と接種率は。

	接種1回目	接種2回目
8月25日現在		
集団接種	2,594人	2,625人
個別接種	19,505人	16,965人
合計	22,099人	19,590人
接種率	64.3%	57.0%

市長 次のとおりである。

問 静岡県熱海市の土石流災害と市内盛り土の実態について。

市長 大規模盛り土マップによると、財部町7カ所、大隅町6カ所、末吉町13カ所の合計26カ所となる。

問 盛り土の形態と古い盛り土はいつ頃の設置か。

市長 谷埋め型と腹付け型盛土に分類される。国や県の調査が終わっていないので、不明である。

問 長雨等による危険箇所は。また、山間部の建設残土による盛り土の崩れ点検はなされているか。

市長 曾於市は土砂災害危険箇所として58カ所指定されている。憶残土処分場については大雨警報の前に毎回現場点検をしている。

学校教育における基本方針と考え方

問 学校教育の方向性について。

教育長 最大の重点課題は学力向上である。生きて働く学力の育成に努めていく。学力とは、児童生徒が自立するために必要な人間

性・思考力・判断力・表現力・知識・理解等と捉えている。

問 ICT教育の充実と推進について。

教育長 児童生徒にたくさん使用させることが大切。活用の充実を図っていく。



ICT を活用した授業風景

ちょっとひとりごと

新型コロナの一日も早い収束と平常な生活に戻ることを願いたい!!





コロナ対策の 取り組み強化を



一般質問の様子

市長／必要なら、対策を講じたい

問 園芸農家、飲食業、生活が困難な方に対して、次の議会に、思いきった支援策を講じるべきではないか。

市長 必要なら、対策を講じたい。



かんしょの収穫作業
(基腐病が心配)

学校給食の無料化を

問 来年度から学校給食の無料化を決断すべきではないか。

市長 内部で検討したが、そうならなかった。

問 そうであるなら、

2〜3回に分けての無料化を提案したい。

市長 来年度予算で3分の1補助で進めさせていたきたい。

問 来年度から14億1700万円の事業費で給食センター建設の計画がある。今後の子どもの減少や事業費の節減を考え、当面大隅の給食センターを併用する考えはないか。

教育長 国の衛生基準の問題もある。指摘された点は検討したい。



大隅の給食センター
(築後28年)

問 学校や公共施設のトイレに、来年度から生理用品を配置すべきではないか。

教育長 学校と協議して、来年度から考えた

市長 来年度から考えたい。

今後の支所再編

問 市長選挙の得票比は、五位塚候補4に対して、上村候補は3であった。この得票比からみて、大隅、財部町では五位塚候補が多かったとは必ずしも言えないのではないか。今後の支所再編は、こうした選挙結果や市民の融和を進める立場で、謙虚で慎重な対話や対応が大切ではないか。

市長 これまで支所再編は手順を踏んで進めており、支所再編が争点であったとは考えていない。

ちょっとひとりごと

学校給食の無料化は、時代の流れではないでしょうか。





一般質問の様子

曾於のユズを県内外にもっとアピールを



市長／廃園対策としてユズ園の取得の助成などを強化

問 今年度のユズ生産状況等と前年度との比較について伺う。

市長 今年度は長雨等の気候変動等で農産物に変化がみられる。ユズの生産見込みは、聞き取り調査で約1100tが見込まれる。

問 搾汁の販売、ユズ製品について、どのような対応であるか。

市長 搾汁した果汁販売はコロナ禍の影響を受けている。今後大手との取引につなげることに重要である。製品販売は、ふるさと納税の取り組みやアフターコロナを見込んで営業活動が必要である。

問 高齢化のユズ農家について今後の対応は。

市長 廃園対策としてユズ園の取引の助成等

を強化していく必要がある。また、収穫運搬などの重労働の軽減対策も検討する。



実るユズ

問 ユズ生産地として県内外にアピールし、販路開拓に努力すべきではないか。

市長 アフターコロナを見据え、食彩センターと協議を進める。



ユズ製品の陳列

教育振興

問 地域活動やコミュニケーションの希薄、伝統文化イベント等について、地域コミュニティ協議会との連携は。

市長 地域づくりの基本であり、地域コミュニティ協議会には地域活動等に積極的に取り組んでいただく。

問 アフターコロナについて、今後の教育はどのような対応がなされるか。

教育長 これまで制約されてきた教育活動を再開する。心の教育や教育相談等の更なる充実を図る。

問 本市におけるスポーツ振興アンケートは実施しているか。

社会教育課長 現在アンケートは実施していない。今後対応する。



スポーツ少年団の体力テストの様子

ちょっとひとりごと

コロナ禍収束を見据えて、地域のコミュニティや教育振興をおおいに議論すべきだ





スクミリンゴガイ（通称ジャンボタニシ）について。
補助金の検討、支援はできないか。



一般質問の様子

市長／来年度は前向きに進めていきたい。

問 3町の稲作面積を伺いたい。

市長 末吉町437.5ha、大隅町430ha、財部町345.7ha、全体で12213.2haである。

問 曾於市から沖縄県への米の販売は。

市長 JAを通じて約5000俵である。



被害の様子

問 被害状況は。

市長 3割程度で発生が見られるようだが、

被害状況については把握できていない。

問 被害状況の現地調査、聞き取り調査はしていないのか。

農林振興課長 調査はしていない。

問 取り組んでいる対策は。

市長 技連会で発行している稲作ごよみ、また、JAの育苗講習会や検討会で防除を呼びかけている。



稚貝の集団

問 農業公社の農業機械によるジャンボタニシの苦情、トラブル等はないか。

農林振興課長 聞いていない。

問 昨年農業委員会より政策提言が提出された内容は。

農林振興課長 ジャンボタニシの被害防除対策、薬剤購入補助金の検討の要望があった。

問 回答は。

農林振興課長 技連会を中心に効率的な防除対策やチャシ等を作成した。

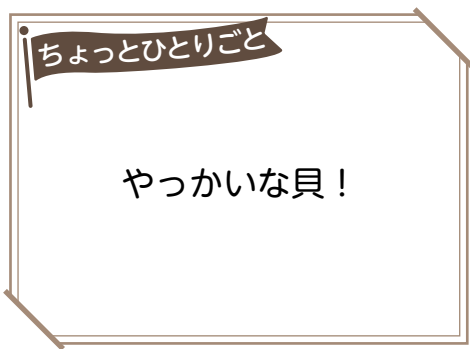
問 鳥獣被害対策、イノシシ対策には補助金が支給されているが、ジャンボタニシ対策に

も補助金の検討、支援はできないか。

市長 今年は無理でも、来年度は前向きに進めていきたい。



卵、毒がある。素手で触らないで。





一般質問の様子

曾於市において男女共同参画 は浸透しているか



市長／まだまだ十分とはいえない

問 各委員、審議委員など女性の数が少ないと思うが。

市長 令和10年度までに40%にする目標としている。

問 女性が活躍する社会にするためには何が必要か。

市長 環境整備・事業者と労働者双方の意識啓発が更に必要だと思う。地域活動では男性主導系であり、女性も積極的に参加できるように雰囲気作りが必要である。

生理の貧困

問 学校や公共施設に生理用品の配備は考えているか。

市長 学校では児童生徒が養護教諭へ相談できる態勢をとっており、

用品や下着等も準備している。

問 トイレレットペーパーと同じように配備できないか。

市長 今のところ様子を見ながら柔軟な方法をとっていきたい。

道路行政

問 市道正部・十字線、2力所の狭窄部設置後の状況は。

市長 慣れてくると減速しないで通る人もいる。看板の設置など今後の対策を考えていく。

問 市道下正ヶ峯・阿邪里線のスピード対策は。

市長 拡幅をして苦情は無いが今後の課題としておく。



整備が待たれる私道

問 2路線について減速の手段としてスピードハンプの設置はできないか。

市長 市内、都城などでの設置などはあまりない。今後慎重な判断が必要である。

問 民間の宅地分譲地内の共有道路に生コンなどの原材料支給はできないか。

市長 規則の見直しをして支援できるものにしていく。

農業公社

問 新規参入者事業は。

市長 今のところ計画は無いが、農業体験施設に中古の機械など準備して、希望があれば検討していく。

問 有機農業を実践していく若者を育てようと思わないか。

市長 曾於の有機堆肥を使い、原点に帰った農業を技術を持った方々と一緒に有機農業のまちとして頑張っていきたい。

ちょっとひとりごと

小さな声を
聞いてください





本市の未来図を公約以外で どのように描いているか

市長／市民の理解と協力をいただき
共に将来を考える



一般質問の様子

問 三期目の政治姿勢で本市の未来図をどのように描いているか。

市長 市民の理解と協力をいただき共に将来を考える。

問 人口減少が加速化しているが、一番の要因は。

市長 死亡数が出産数を大きく上回り、若年層の都市部への流出が要因と考える。

問 継続と謳っているが多選は何期目ぐらいを考えているか。

市長 5期目以上が多選と思う。

問 財部高校跡地の譲渡について県知事と会

談したと聞くが、結果を伺う。

市長 市の事業への協力をお願いした。

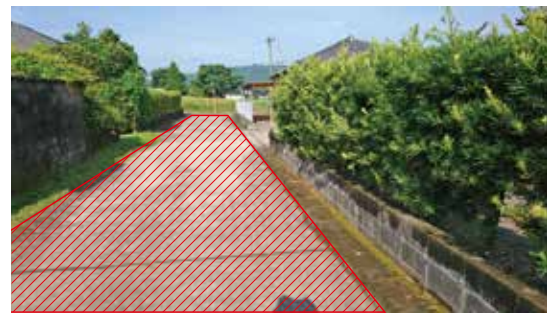
地域振興住宅

問 入居条件については点数制と聞いているが、その内容は。

市長 入居順位は選考基準と地域ごとの評価点で決めている。

問 既存の住宅において、出入口が民間所有の土地を使用している団地がある。市道に変更すべきではないか。

市長 来年度以降取得する。



住宅の出入口が民有地

コロナ対策

問 子ども同士の感染が増えているが、予防対策は徹底されているか。

教育長 危機感をもつて感染源や経路を絶つこと、密にならない授業形態の工夫、行事の検討等、自粛を通知し、徹底を図る。

問 学校の奉仕作業が密になるといふことで中止となり、処置はどうされるか。

教育長 学校の除草作業は、学校からの要請に応じてシルバー人材センターへの委託で対応する。



消毒の徹底

ちょっとひとりごと

見えない敵
コロナに負けるな！





一般質問の様子

住みよい曾於市をつくる 市民の会と市長との関係は



市長／2期目・3期目の市長選挙の
推薦をいただいた。

市長の政治姿勢

問 市民の会は、市長
後援会であるのか。

市長 支援団体である
が、選挙の時は、後援
会として協力をもらっ
ている。

問 6月議会の私の一
般質問の内容について、
市民の会が、議会の倫
理審査会の審査のため
市民の署名を集めてい
ると聞いているが、市
長は、この事実を把握
しているか。

市長 知っている。

問 私の一般質問は、
会派を代表して、「市
長・副市長3人が、入
札参加有資格業社を市
長公約・後援会加入・
寄付依頼封筒を持参し

てあいさつ回りしたこ
とは、公職選挙法違反
の恐れがある」という
内容であった。警察が、
業社にその資料の提供
を受けたことは事実で
ある。子牛のモニユメ
ントについての質問も
市民の要望を代弁した
ものである。そして一
番許せないことは、本
会議中に私が、あたか
もタブレットを他のこ
とに不正利用している
という内容である。こ
の事は、事実無根であ
り、何の証拠もないこ
とをねつ造している。
このことについては、
法的措置をとること
している。

市長 市民の会が、こ
の活動をしていること
は、知っている。

市長 市民の会が、こ
の活動をしていること
は、知っている。

問 議会制民主主義の
言論弾圧に当たるので
はないか。

市長 市民の会が、自
主的にやっていること
である。

問 議会は、自ら倫理
条例を制定した。市長・
副市長も自らを律する
倫理条例を制定すべ
きでないか。

市長 今は、検討して
いない。



ちょっとひとりごと

言論の自由を強く望む！





災害避難箇所は

市長 / 20カ所を開設



一般質問の様子

月野校区避難所の改善

問 月野校区公民館が、避難所にできるよう早急の対策を。

市長 現在の状況のままでは、いけないので、県の事業で対応できないか検討していく。

問 末吉本庁舎では、一時避難所まで整備される。片や月野校区では、70人収容の校区公民館が使えず、18人収容の自治公民館では格差がある。県の事業だけでなく、市で改善する事業の取組みを要望する。

市長 財源を含め改善に努める。

宅地分譲事業

問 桜ヶ丘団地の残地活用策は。

市長 有効活用できないか時期を見て判断したい。

問 定住促進対策としての分譲地として民間に売却できないか。

市長 民間に分譲地として売却することがいいと考えていたので、市民の皆さんに販売できるように進めていく。

問 財部分譲地の販売計画は。

市長 24区画で1区画100坪、120坪、一坪2万、2万5000円の予定である。

問 1区画1000万円以上の工事費で、200万、300万円

で販売することになるが、何年での販売を考えているか。

市長 おおむね2年で完売したい。議会をはじめ市民の協力をお願いしたい。

問 未利用の市有地を積極的に処分できないか。未利用地の価格を含めた公示を要望する。

市長 対策会議を早急に開き、対応していく。

公約実現に向けて

問 過去4年間の分譲計画では、24区画のうち8区画しか売れていない。成果ととらえられない。

市長 失策とは思わない。今後販売に努力していく。

ちょっとひとりごと

分譲地は、売れなければ何にもならない。





一般質問の様子

本庁・支所再編計画は大隅・ 財部両支所の市民サービス 低下にならないか

市長／迅速で適切な窓口対応・サービスに努める



はらだ けんいちろう
原田 賢一郎
(そお幸喜会)



待ち望まれる大隅・財部支所の建替え



問 大隅・財部両支所の竣工はいつか。

市長 両支所ともに令和7年2月の竣工、4月の開庁予定である。

問 組織体制配置計画が示されたが、このことにより両支所の住民へのサービス低下にならないか。

市長 窓口業務はこれまでどおり支所でも対応していく。市民サービスの低下を招かないよう本庁職員が直接出向いて対応するなど、迅速で適切な窓口対応・サービス向上に努める。

繁殖雌牛導入保留 対策事業

問 5年以上繁殖牛として供用する必要があるが、理由なく売却した場合、その後3年間は補助金の交付を受けられないとある。5年以内に売却された対象牛をどのように確認しているか。

市長 育成牛・成牛妊娠牛セリ市の名簿により確認をしている。

問 違反が分かった場合でも次回の対象牛補助金を受領しないこと、違反を免れる事例があるようだが、是正すべきではないか。今後の対応策は。

市長 特に育成牛セリ市で販売される農家や年間15頭以上導入保留される多頭農家へは辞退牛を明確にするよう厳しく指導していく。

山間地水田における 用排水路の保全管理

問 大隅川路山地区から中須田木へ流れている水路の土砂の排除はできないか。

市長 耕作放棄地であ

ることから市単独災害復旧事業か応急作業委託で検討する。



用を成していない排水路

ちょっとひとりごと

市民サービスの低下を
招かないように





敬老祝い金は 振込みでなく 手渡しでの支給を

市長／アンケートを取るなど
再検討したい



一般質問の様子



問 令和3年度から敬老祝い金が、手渡し支給から口座振り込みになった。理由は何か。

市長 不在等により複数回の訪問、入院や施設入所の実態把握ができない、認知症等に伴う金銭トラブルの発生などがあり、民生委員、職員の負担軽減等を考慮して口座振り込みに変更した。

問 多くの市民から手渡しでの支給を求める声があるが。

市長 民生委員も交えて議論したい。振り込み、手渡し、どちらが良いかアンケートを取る方法もあると思うので検討したい。

18歳以下の均等割免除を

問 以前取り上げた「国保税18歳以下の均等割り免除」について、その後どうなったのか。

市長 本施策の実現に向け検討を続けているが、コロナ対策、国保財政への影響も懸念され、実現には至っていない。

問 曾於市では第3子誕生で祝金を贈呈している。その一方で、何

の所得もない18歳以下の子供たちに、国保税の均等割りを課している。て矛盾している。ふるさと納税の子育て支援を活用して、均等割りの免除を求めたい。

市長 私も矛盾を感じている。子育て支援の環境づくりは大事なことである。ふるさと納税の子育て支援でできないか検討したい。

財部支所の建替え

問 財部支所の建設場所はどこを考えているのか。

市長 現在の支所庁舎敷地内か、中央公民館敷地内を考えている。

問 財部の図書館・郷土館は築年数35年と老朽化している。図書館・

郷土館の建て替えも議論すべきでは。

市長 検討委員会では総合的な検討をお願いしたい。



財部の図書館・郷土館

ちょっとひとりごと

国保税 18歳以下
均等割り免除は
大きな子育て支援策です





夢チャレンジ



Handmade Koubou CoCoa

今回は、大隅北校区にお住いの桑原明美さんを紹介いたします。

旅行先で、可愛い「がま口バッグ」を購入し、自分でもバッグを作りたいと思い、タンスにしまい込んでいた紬の反物で母にバッグを作り、喜んで使っている姿を見て、今では自宅で友人の作品と一緒に展示・販売し SNS で作品も投稿されています。

これからもゆっくりバッグを作り、いつかコロナが収束したらこの場所が、若い頃からの夢でもあった「カフェ」のように、地域の方や来て頂いた方の憩いの場となって欲しいと笑顔で話していただきました。

(鈴木)

表紙によせて

今年は今のところ、台風もなく、黄金色の稲穂がきれいです。収穫の秋を感じる季節です。田んぼの畔に彼岸花が咲く景色はのどかで、豊作を祝っているようです。彼岸花はなぜ畔に植えるのでしょうか。モグラが彼岸花の球根を嫌がって寄り付かないと聞きました。効果のほどは分かりませんが、稲穂との風景はいいですね。

今年は、コロナの影響で小学校の運動会は、規模を縮小して行われたようです。遠くで子どもたちの声が聞こえてきました。がんばれ子どもたち、地域に元気を与えられる声があります。

(岩水)



編集後記

開催が危惧された2020東京オリンピック・パラリンピックは無事に終了しました。柔道の阿部兄妹の金メダル、水泳の大橋選手の2個の金メダル他、パラリンピックのあらゆる競技での日本人の活躍に、コロナ禍の閉塞感の中、多くの国民が、感動や希望、勇気をいただきました。それぞれの選手が、インタビューで大会の開催と開催関係者の尽力に心から感謝の気持ちを述べられていました。オリンピックまでの過程でいろんな思いがあったのでしようが、日本人らしい礼儀正しさを爽やかさを感じました。

今回の議会だよりが、私たち編集委員の最後になりました。これまで御愛読頂きありがとうございました。

(今鶴)

私たちが作っています。いろいろなご意見を、お聞かせください。

議会広報等調査 特別委員会



発行責任者
議長 土屋 健一



委員 今鶴 治信



委員 岩水 豊



委員 鈴木 栄一



委員 松ノ下 愛未



副委員長 重久 昌樹



委員長 刈合 昌昭

